

KOIZUMI

日本国内専用
Use only in Japan

家庭用

コタツ用ヒーターユニット

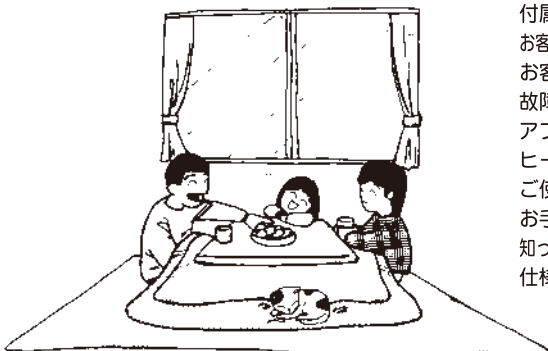
取扱説明書

< 保証書 別途添付 >

もくじ

ページ

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4
付属品	4
お客様の個人情報のお取り扱いについて	5
お客様相談窓口	5
故障かな?と思われたときは	6
アフターサービスについて	6
ヒーターユニット取付け方法	7
ご使用方法	8
お手入れのしかた	9
知っておいていただきたいこと	9
仕様	9



品 番	適用卓サイズ (cm) 下記の本枠サイズのこたつでご使用ください。
KHH-5660	75角~90角 または 90×60~105×75以下

注意 適用卓サイズ以外のもので使用しないでください。(適温が得られません。)
ハードボードのないこたつ、掘こたつ、改造したダイニングテーブルには
使用しないでください。

このたびは コイズミ コタツ用ヒーターユニット をお買い上げいただき、まことに
ありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説
明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあとは、保証書とともに大切に
保管してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じる内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

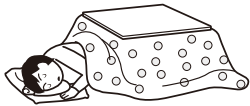
 危険	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定されるもの
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例

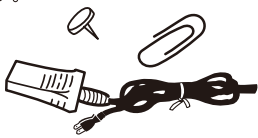
 は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 水ぬれ禁止
● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

 ●低温やけどや脱水症状をおこすおそれあり。次のような方がお使いのときは、特に注意する。 ◆乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮ふ感覚の弱い方 ◆お子様・お年寄り・ご病人 ◆ぬむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方 ◆深酒をされた方・疲労の激しい方 使用温度を「弱」などの低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか、常に周囲の方が注意してください。	●就寝用に使用しない。 低温やけどや熱中症（脱水症状など）のおそれがあります。  低温やけどについて 40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮ふの同じ部分が長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。 ※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。
--	--

警告

 ●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、高温部に近づけたりしない また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し火災・感電の原因になります。	 ●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。 
 ●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。	 ●器具用プラグをなめさせない 乳幼児が誤ってなめないように注意してください。 感電やけがの原因となります。 
 ●交流100V以外では使用しない（日本国内専用） 火災・感電の原因になります。	 ●改造はしない 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
 ●電源プラグのほこりやごみを定期的に取り 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 	 ●器具用プラグにピンなどを付着させない 感電・ショート・発火の原因となります。 
 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 ＜異常・故障例＞ ●スイッチを入れても、時々通電しない時がある。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●プラグ・コード・本体などが異常に熱い。 ●通電中に異常な音や振動がする。 ●こげくさい臭いがする。 ●コントローラー（または電源スイッチ）やヒーター本体に強い衝撃を与えたり、水やお茶をこぼしたとき。 ●その他の異常・故障がある。 ※すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。	 ●異物を入れない 保護網やすき間にピンや針金などを入れない。 感電や異常動作してけがをすることがあります。 

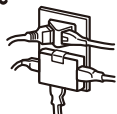
警告



- コードをたばねて通電しない
コードが過熱し、火災・感電の原因となります。



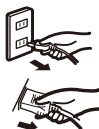
- タコ足配線をしない
電気容量を超え、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



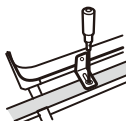
注意



- 必ず電源プラグや器具用プラグを持って引き抜く
コードを引っばらないでください。
感電やショートして発火することがあります。



- ネジの締め付けは、確実に行う
ネジは、中棧の中央に確実に締め付けてください。
ヒーターユニットが落下し、けがの原因となります。



- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



- 中間スイッチに水やお茶などをこぼさない
また、強い衝撃を与えない。
万一こぼれたときは、過熱や感電のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



- 洗濯物などを乾燥しない
座布団や衣類などを木枠の中に入れない。
火災の原因となります。



- 脚を取りはずさない
逆さにしたり、立てたりして通電しない。
火災の原因となります。



- コードはコードフックを木枠に吊り下げて使用する
コードが傷むと火災の原因となります。



- 危険物を入れない
スプレー缶などを木枠の中に入れないでください。
爆発や火災の原因となります。



- ふとんや座イスを押し込まない
ふとんを木枠の中に押し込んだり、半開きの状態で使用しない。
火災の原因となります。



- ヒーターユニットをコタツから取りはずして使用しない
故障や火災の原因となります。



- 掘こたつなどの他の電熱器具と併用しない
火災の原因となります。

⚠ 注意

- 移動の際は、床面を引きずったり、押したりしない

床の傷や、脚の破損の原因となります。

布団を使用していない場合も同様、移動の際は天板だけで持たずにやぐら（木枠）を持って移動してください。



- 天板の上に乗らない

けがや、やけどの原因となります。



- 天板に熱いお湯やお茶などをこぼさない

変色のおそれがあります。



- 中間スイッチを 暖房器具の近くに置かない

故障や、火災の原因となります。



- 中間スイッチを コタツの中に入れて使用したり、布団をかけるなど、温度の高い場所に置かないでください。

故障、過熱の原因になります。



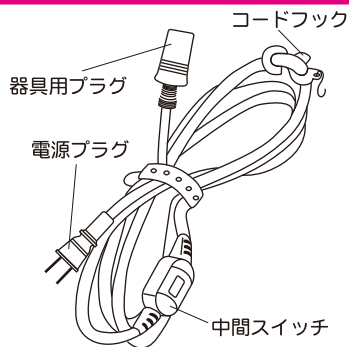
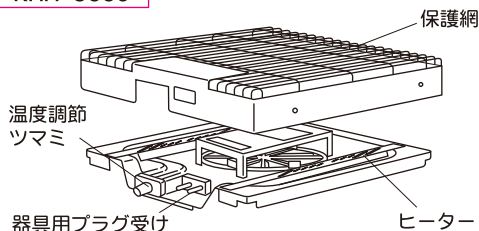
- ファンヒーターから温風をダクトでコタツに送り込まない

故障・過熱・火災の原因となります。



各部のなまえ

KHH-5660



付属品

ヒーター取付けビス 取付け金具 木ネジ S字金具 ヒートン（掛金具）



4本



4ヶ



4本



1ヶ



1ヶ

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

愛情点検 ●長年ご使用のコタツ用ヒーターユニットの点検を!



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、時々通電しない時がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 通電中に異常な音や振動がする。
- プラグ・コード・本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。



ご使用中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

西日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

部品に関するお問い合わせ

部品センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

受付時間：平日9:00～17:30
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

2016年4月現在(所在地、電話番号などについては、変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

故障かな？と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、ヒーターユニットと電源コードをご持参ください。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理はなさらないでください。

こんな場合	点 検	なおしかた
電源プラグが異常に熱くなる	●タコ足配線していませんか？	●定格12A以上のコンセントを単独で使用してください。
	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていますと、熱を持ちますので、コンセントをお調べください。	
暖かにならない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	●電源プラグを持ってコンセントにしっかり差し込んでください。
	●ブレーカーが切れていませんか。	●ブレーカーを点検してください。
	●電源コードを点検してください。	●電源コードが傷んでいると、コードを動かした際に通電したりしなかったりしますので、電源コードを取り換えてください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

保証書の記載内容により、無料修理いたします。

商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- コタツ用ヒーターユニットの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- コタツ用ヒーターユニットを数年使用されますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。

点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。

- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、なさらないでください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

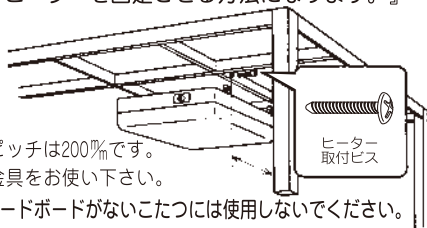
- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、お客様相談窓口に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

ヒーターユニット取付け方法

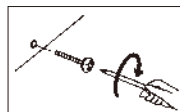
ヒーター部木枠とヒーターユニットの寸法 (29X29cm) が合う場合

『※29×29cmサイズでもプラグ差し込み部に削り加工がされていない場合は、取付金具でヒーターを固定させる方法になります。』

- ネジ間のピッチは200㎜です。他は取付金具をお使い下さい。
- 取付部にハードボードがないこたつには使用しないでください。

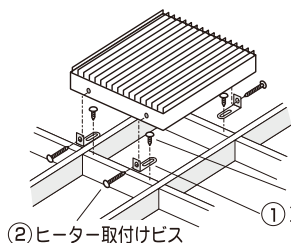


ヒーターユニットをはめて4本のヒーター取付ビスで固定してください。

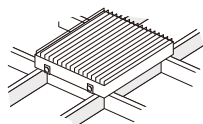


ヒーター部木枠とヒーターユニットの寸法が合わない場合

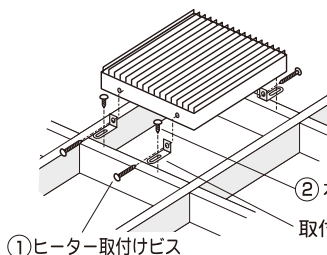
1. ヒーター部木枠の内径より、ユニットの方が大きく、はまり込まない場合



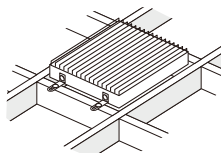
- ① 取付け金具をヒーター寸法に合わせ、木ネジで木枠に固定させる
- ② ヒーター取付けビス4本で取付け金具とヒーターを固定させる



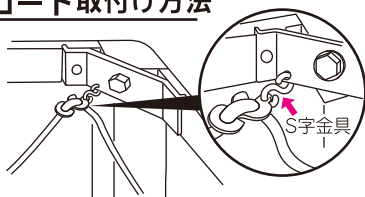
2. ヒーター部木枠の内径より、ユニットの方が小さく、木枠にはまり込む場合



- ① ユニットに取付け金具を先にヒーター取付けビスで固定させる
- ② 木ネジ4本で取付け金具を木枠に固定させる



コード取付け方法



器具用プラグを器具用プラグ受けに奥まで確実に差し込んでください。

コードフックをS字金具に固定してください。
この際コードをたるませないようにしてください。
(コードの傷みを防止するため)
コードを脚に巻きつけないでください。

ご使用方法

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

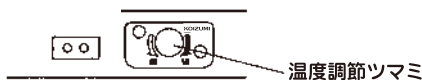


2 電源スイッチを「入」にします。



温度調節ツマミでお好みの温度に調節してください。

- ヒーターユニット本体の温度調節ツマミを調節します。



ご使用の際は中間スイッチやタイマーをふとんの外に置き、他の電熱器具から離してください。

3 ご使用にならないときや、外出時には

使い終わりましたら電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜きます。



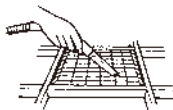
お手入れのしかた

■お手入れの前に…



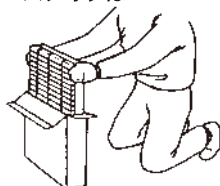
- 電源スイッチを「切」にして、プラグをコンセントから抜いてからお手入れをしてください。

■ヒーターユニットのそうじ



- 保護網にごみやホコリが附着したときは、掃除機で取り除いてください。
- 内部にホコリがたい積した場合には内部の清掃をお買い上げの販売店にご依頼ください。(有償となります。)

■シーズンオフは…



- ヒーターユニットはパッキンケースやビニール袋等に入れて保管してください。

知っておいていただきたいこと

■お部屋の湿度が高いときや、ふとんが吸湿している場合、天板の裏面に水滴が付くことがあります。

ふとんの中の湿気が蒸発して結露するからです。タオルなどでふき取ってください。ご使用にともない消えますが、結露がひどい場合は次のような方法が効果的です。

- ふとんを十分にかわかす。
- 天板とふとんの間に木綿のバスタオルなど吸湿のよい物を敷く。
- 除湿機などで室内を乾燥させる。



■初めてご使用になる場合のにおいは。

少し塗料のにおいがしますが、ご使用とともに無くなります。

■脚のゆるみにご注意ください。

ときどきご確認のうえ取付パルトを十分に締め付けてください。

■次の場合は故障ではありません。

- ご使用中、ヒーターユニットが暗くなる場合がありますが、これは正常な温度制御動作を表しているものです。



ヒーターが『切』
のとき消灯します。



ヒーターが『入』
のとき点灯します。

- ファンによる音がありますが異常ではありません。安心してお使いください。
- 中間スイッチを温度の高い場所に置いたり、ふとんの中に入れたりしないでください。

仕 様

品 番	KHH-5660
定 格	交流100V 500W 50-60Hz
発 熱 体	遠赤外線クォーツ(2本) ファン付
温度調節	ダイヤル式自動温度調節器 サーモスタット
温 度 過昇防止	温度ヒューズ 129℃
コ ー ド 綿袋打コード	3.0m 中間スイッチ
消臭塗装 の 場 所	モーター取付金具